

令和4年度 概況

昨年前半は依然沈静化しない新型コロナの為に、経済活動再開の目途が立たず、特に8月にはオミクロン株の蔓延により明るい兆しが見えだした社会を一気に暗雲で包み込んでしまいました。しかしその後、ワクチンの3回目接種も進み、社会は一定の落ち着きを取り戻し、国の施策である「全国旅行支援」に後押しされる形で人々は経済活動を少しずつ再開し始めました。その後も11月にカタールで開催された「サッカーワールドカップ」や3月に開催された「WBC」の映像をみて、人々は世界は既にアフターコロナの時代であることを目の当たりにし、ようやく日本でもコロナ以前の活動を取り戻しつつあるところでもあります。

当法人会でも年度当初は「大きな会場で少人数の講演会」や「オンラインによるセミナー」が主流でしたが、秋には地域の産業祭も3会場で開催されたことを受け「ミニタックス広場」による税金クイズを3年ぶりに行いました。対面によるイベントは初めてでしたので、来場者の反応が心配でしたが概ね例年通りに実施出来ました。

また、毎年行っている小学生の絵はがきコンクールは過去最高の枚数を集める事ができ、税金クイズも多くの応募がありこの事業は地域定着した事業となったと実感しております。

社会貢献事業といたしましては令和3年度から持ち越された「斎藤孝先生」の講演会「テツ&トモ」によるお笑いライブ、令和4年度事業の「さかなクン」の講演「桂宮治氏」による独演会はどれも好評で、活動の全面的な再開に向けた第一歩を踏み出す事が出来ました。

その他、主な事業を以下に報告致します。

1. 税知識の普及を目的とする事業 (公1-1)

① 新設法人説明会	6事業	11名		
② 決算法人説明会	7	105		
③ インボイス説明会	30	545		
④ 税制・税務研修会	2	82	45事業	計743名

2. 納税意識の高揚を目的とする事業 (公1-2)

① 小学生対象税金クイズ2022 41校 2,060名

② 租税教室及び絵はがきコンクール

《租税教室実施校》

		(受講児童数)
1) 青梅市	藤橋小学校	42
2) 青梅市	今井小学校	41
3) 青梅市	第五小学校	69
4) 青梅市	第六小学校	28
5) 青梅市	友田小学校	34
6) 羽村市	東小学校	51
7) 羽村市	富士見小学校	96
8) 羽村市	小作台小学校	62
9) 瑞穂町	第四小学校	68
10) あきる野市	一の谷小学校	30
11) 日の出町	大久野小学校	60

実施校 11校

581名

《絵はがきコンクール応募実績》

青梅市	第二小	第四小	第七小	新町小	霞台小	今井小	-	小計
	86	14	8	29	66	41	-	244
福生市	第一小	第三小	第五小	第六小	-	-	-	小計
	48	72	47	66	-	-	-	233
羽村市	羽村東	羽村西小	富士見小	栄小	松林小	小作台	武蔵野	小計
	44	5	91	45	10	61	74	330
あきる野市	東秋留小	多西小	南秋留小	草花小	一の谷小	増戸小	-	小計
	41	31	63	4	25	91	-	255
瑞穂町	第一小	第二小	第三小	第四小	第五小	-	-	小計
	22	1	42	67	36	-	-	168
日の出町	大久野小	平井小	本宿小	-	-	-	-	小計
	42	41	51	-	-	-	-	134

《合計 31校 1,364枚》

③管内全小学校の新生児に対する、「税の標語入り反射鏡」の寄贈

管内全小学校へ2,800個寄贈

④ミニタックス広場の実施会場

1) 奥多摩ふれあいまつり	登計原総合運動公園	453枚
2) 日の出町産業まつり	日の出町民グラウンド	455
3) あきる野市産業祭	都立秋留台公園	518
4) 郵便及びQRコード		141
合計		1567枚

3. 税制および税務に関する調査研究並びに提言に関する事業 (公1-3)

① 税制改正要望陳情活動 (管内12ヶ所)	12事業	41名
② 全国大会 (本会)	1事業	15名
③ 全国青年のつどい	1事業	17名
④ 全国女性フォーラム	1事業	3名

4. 地域企業の健全な発展に資する事業 (公2)

① 社員研修 (春2日)	2事業	117名
② パソコン研修	3	65
④ 簿記研修 (オンライン)	1	117
⑤ セミナーオンデマンド	1	1,390
⑥ 税務セミナー	1	77
⑦ 経営者セミナー	6	28
⑧ 労務管理セミナー	1	61
		計1,855名

5. 地域社会への貢献を目的とする事業 (公3)

① 地球温暖化報告書	1事業	108社協力
② 献血運動 (青1支部・青年部会・秋川・瑞2支部)	4会場	194名
③ エコキャップリサイクル運動	492Kg / 211,560個	(ワクチン49名分)
④ 西多摩ふれあい講演会		
令和3年度事業	講師: 斎藤孝氏	演台: これからの時代に求められる日本語力 158名
令和4年度事業	講師: さかなくん	演台: 海と環境のお話SDGs 469名

- ⑤ 三部会合同講演会（青年部会担当）
 第一部 身近な税金の豆知識
 第二部 テツ&トモ お笑いライブ 演台：税金払うのなんでだろう 252名

- ⑥ オープンフェスティバル
 講師 桂宮治 独演会 280名

6. 公益事業等を補完するための収益を得る事業（収1）

① 生活習慣病健診	新町クリニック	14社	111名受診	
	全日本労働福祉協会		52	
	青梅三慶病院	10社	48	
	羽村三慶病院	17社	46	計 257名

- ② がん検診 武蔵村山病院 PET検診 8名

③ 保険共済

1) 大同生命保険	経営者大型保障制度	〇〇〇社	加入率〇〇%	新規〇〇社
	年金共済制度(特定退職金共済)	〇〇社	〇〇〇〇件	加入率〇〇%%
2) AIG損害保険	ビジネスガード	392社加入	加入率16.4%	前年比 107.4%
3) アフラック	がん保険制度	303社	加入率12.74%	
	介護保険制度	9社	加入率 0.38%	
	医療保険制度	101社	加入率 4.25%	

7. 会員の交流・会員増強に資する事業（他1）

① ゴルフ大会	8事業	402名	本会、源泉・青年、羽村、青梅第二・南部、三法連 日の出、青梅東部、青連協、
② ボウリング大会	4事業	180	青梅東部、瑞穂第一第二、青連協
③ 新型コロナワクチン職域接種		425	青梅市福祉センター (羽村三慶病院・青梅今井病院協力)
④ インフルエンザワクチン接種		446	新町クリニック・羽村三慶病院・青梅三慶病院

8. その他法人の目的を達成するための事業（法人会計）

① 通常総会	1事業	1,409名
② 常任理事会・理事会など	8	286
③ 本会委員会（9）	16	214
④ 上部団体・その他	13	33
⑤ 支部（14）	89	2,789
⑥ 青年部会	80	1,929
⑦ 女性部会	15	296
⑧ 源泉部会	12	219

※令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」
 第34条第3項に規定する事業報告の内容を補足する重要な事項はないことから、
 附属明細書は作成していない。